

ロレンツォのオイル／命の詩 (1992)

LORENZO'S OIL

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ／オーストラリア

色彩 Color

時間 136分

初公開日 1993/05/15

公開情報 U n i = U I P

【解説】

不治の病、副腎白ジストロフィーに侵された息子を救うために奮闘する夫婦の実話を、「マッドマックス」のG・ミラーが映像化した作品。平凡な銀行員オーギュストの息子が、不治の病に侵された。病院の治療もむなしく、息子の容体は日をおって悪化していく。オーギュストと妻は、自分たちの手で治療法を発見するべく様々な文献を読みあさるが……。スーザン・サランドン演じる母親は、鬼気迫る迫力を持っており、我が子を一心に思う気持ちを的確に表現していると感じられるが、静かな情熱を持って身を削るように黙々と研究を続けるノルティ演じる父親と較べると、一方的で自己中心的なように見え共感しづらい。G・ミラーの視点は家族の絆より、医学会に対する諷刺の方を強く向けられていて、お涙頂戴的に仕上がってない所は好感もてるが、結局は実話というリアリティに助けられた感がある。息子演じるザック・オマリー・グリーンバーグは好演。

【クレジット】

監督	ジョージ・ミラー	George Miller	
製作	ジョージ・ミラー	George Miller	
	ダグ・ミッチェル	Doug Mitchell	
製作総指揮	アーノルド・バーク	Arnold Burk	
脚本	ジョージ・ミラー	George Miller	
	ニック・エンライト	Nick Enright	
撮影	ジョン・シール	John Seale	
編集	マーカス・ダーシー	Marcus D'Arcy	
	リチャード・フランシス＝ブルース	Richard Francis-Bruce	
出演	ニック・ノルティ	Nick Nolte	オーギュスト・オドーネ
	スーザン・サランドン	Susan Sarandon	ミケーラ・オドーネ
	ピーター・ユスティノフ	Peter Ustinov	ニコライス教授
	キャスリーン・ウィルホイット	Kathleen Wilhoite	ディアドレ・マーフィ
	ジェリー・バマン	Gerry Bamman	ドクター・ジュダロン
	マドゥカ・ステッディ	Maduka Steady	オムーリ
	ジェームズ・レブホーン	James Rebhorn	エラード・マスカティン
	アン・ハーン	Anne Hearn	ロレッタ・マスカティン
	ザック・オマリー・グリーンバーグ	Zack O'Malley Greenburg	ロレンツォ・オドーネ
	ローラ・リニー	Laura Linney	若い教師